



## 2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月6日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6136 URL [https://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](https://www.osg.co.jp/about_us/ir/)  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沢 伸朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川村 淳一 (TEL) 0533-82-1113  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 2023年7月25日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年11月期第2四半期の連結業績(2022年12月1日～2023年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	70,638	3.9	9,494	△3.6	10,166	△4.4	6,591	△12.0
2022年11月期第2四半期	67,956	11.0	9,845	38.8	10,629	46.4	7,492	57.7

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 9,423百万円(△45.3%) 2022年11月期第2四半期 17,241百万円(63.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年11月期第2四半期	円 銭 68.82	円 銭 —
2022年11月期第2四半期	77.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	230,752	182,522	73.8
2022年11月期	228,852	176,838	72.0

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 170,374百万円 2022年11月期 164,659百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	23.00	—	37.00	60.00
2023年11月期	—	28.00			
2023年11月期(予想)			—	32.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	1.7	24,000	9.6	24,000	1.5	16,200	△2.0	169.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年11月期 2 Q	99,182,517株	2022年11月期	99,182,517株
② 期末自己株式数	2023年11月期 2 Q	3,341,432株	2022年11月期	3,513,523株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年11月期 2 Q	95,767,296株	2022年11月期 2 Q	96,979,233株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております (2022年11月期 239,300株、2023年11月期第2四半期106,200株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2022年11月期第2四半期419,443株、2023年11月期第2四半期157,700株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(5) 販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、世界的なインフレと金融引き締めによる内需の減少に加え、中国経済の減速が継続しました。また、ウクライナ情勢や米中対立など、地政学リスクへの警戒感は引き続き高く、経済への悪影響が想定されます。一方で為替市場における主要通貨の動きは、期初こそ円高に振れておりましたが、2月以降大きく円安方向に動き、前年同期と比較して米ドル、ユーロ及び中国元ともに円安で推移しました。

当社グループにおいては地域によってははっきりと明暗が分かれた結果となりました。米州及び欧州・アフリカにおいては為替換算の影響もあり前年同期と比較して堅調に推移しましたが、中国、台湾を中心とするアジア圏は厳しい結果となりました。

以上の結果、売上高は70,638百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は9,494百万円（前年同期比3.6%減）、経常利益は10,166百万円（前年同期比4.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,591百万円（前年同期比12.0%減）となりました。また、海外売上高比率は円安の追い風もあり、前年同期と比較して増加し、66.7%（前年同期は64.3%）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は、前期末と比較して1,899百万円増加し、230,752百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,326百万円減少した一方で、商品及び製品が3,738百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

負債は、前期末と比較して3,785百万円減少し、48,229百万円となりました。これは主に、長期借入金が1,989百万円、未払法人税等が690百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産は、前期末と比較して5,684百万円増加し、182,522百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3,027百万円、為替換算調整勘定が2,052百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.8%（前期末は72.0%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の通期の連結業績予想については、2023年1月12日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,697	44,370
受取手形及び売掛金	26,885	27,265
有価証券	0	1
商品及び製品	33,238	36,976
仕掛品	8,641	7,543
原材料及び貯蔵品	10,146	10,550
その他	3,731	4,735
貸倒引当金	△374	△192
流動資産合計	128,967	131,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,712	24,229
機械装置及び運搬具（純額）	34,739	35,170
土地	16,006	15,873
その他（純額）	5,604	6,098
有形固定資産合計	81,062	81,371
無形固定資産		
のれん	4,402	3,900
その他	1,396	1,472
無形固定資産合計	5,799	5,373
投資その他の資産		
投資有価証券	4,800	5,535
その他	8,666	7,554
貸倒引当金	△443	△334
投資その他の資産合計	13,023	12,756
固定資産合計	99,885	99,500
資産合計	228,852	230,752

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,887	5,445
短期借入金	677	693
1年内返済予定の長期借入金	1,019	1,272
未払法人税等	3,105	2,414
賞与引当金	612	481
役員賞与引当金	371	217
その他	12,091	11,550
流動負債合計	23,765	22,074
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	18,873	16,883
退職給付に係る負債	879	956
債務保証損失引当金	185	90
その他	3,310	3,223
固定負債合計	28,248	26,154
負債合計	52,014	48,229
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,044	13,044
資本剰余金	13,792	13,629
利益剰余金	132,320	135,348
自己株式	△6,388	△6,052
株主資本合計	152,768	155,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	852	1,314
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	11,038	13,090
その他の包括利益累計額合計	11,890	14,404
非支配株主持分	12,178	12,148
純資産合計	176,838	182,522
負債純資産合計	228,852	230,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	67,956	70,638
売上原価	40,507	41,701
売上総利益	27,448	28,936
販売費及び一般管理費	17,603	19,442
営業利益	9,845	9,494
営業外収益		
受取利息	146	330
受取配当金	27	67
為替差益	360	-
その他	598	585
営業外収益合計	1,132	982
営業外費用		
支払利息	126	138
為替差損	-	47
その他	221	123
営業外費用合計	348	310
経常利益	10,629	10,166
特別利益		
関係会社出資金売却益	-	155
特別利益合計	-	155
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	540
関係会社株式評価損	-	74
特別損失合計	-	614
税金等調整前四半期純利益	10,629	9,707
法人税、住民税及び事業税	3,959	3,451
法人税等調整額	△1,134	△517
法人税等合計	2,825	2,934
四半期純利益	7,804	6,773
非支配株主に帰属する四半期純利益	312	181
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,492	6,591

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	7,804	6,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	432
繰延ヘッジ損益	△22	△0
為替換算調整勘定	9,408	2,219
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△1
その他の包括利益合計	9,436	2,650
四半期包括利益	17,241	9,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,133	9,134
非支配株主に係る四半期包括利益	1,107	288



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,629	9,707
減価償却費	5,071	5,332
のれん償却額	424	432
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	533
受取利息及び受取配当金	△173	△397
支払利息	126	138
持分法による投資損益 (△は益)	△7	7
関係会社出資金売却益	-	△155
関係会社株式評価損	-	74
売上債権の増減額 (△は増加)	292	△150
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,390	△2,776
仕入債務の増減額 (△は減少)	△431	△407
未払費用の増減額 (△は減少)	209	△623
その他	△1,185	△21
小計	13,557	11,695
利息及び配当金の受取額	180	395
利息の支払額	△154	△156
法人税等の支払額	△4,102	△4,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,482	7,570
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,799	△1,569
定期預金の払戻による収入	3,351	3,083
有形固定資産の取得による支出	△3,795	△4,774
有形固定資産の売却による収入	40	480
投資有価証券の取得による支出	△4	△8
投資有価証券の売却及び償還による収入	117	0
子会社株式の取得による支出	△428	△1,007
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による収入	-	524
その他	△170	△814
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,689	△4,085
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,779	11
長期借入れによる収入	56	-
長期借入金の返済による支出	△1,348	△1,508
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△30	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社出資金の取得による支出	-	△42
自己株式の取得による支出	△4,885	△1
自己株式の売却による収入	286	255
配当金の支払額	△2,148	△3,541
非支配株主への配当金の支払額	△190	△168
その他	△289	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,329	△5,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,265	498
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,271	△1,156
現金及び現金同等物の期首残高	40,354	36,717
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	73
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,083	35,634

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、PRIMCOAT PVD TECHNOLOGY INDIA PVT, LTD.を重要性が増したため連結の範囲に含めた結果、期首の資本剰余金が173百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

##### 1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」という。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」という。)を設定いたしました。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

##### 2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度477百万円、239,300株、当第2四半期連結会計期間211百万円、106,200株であります。

##### 3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度548百万円、当第2四半期連結会計期間285百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,601	12,325	13,893	17,135	67,956	—	67,956
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,801	384	118	1,610	12,915	△12,915	—
計	35,403	12,709	14,012	18,746	80,871	△12,915	67,956
セグメント利益	4,123	1,805	1,470	3,190	10,590	△744	9,845

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,053	14,912	16,132	15,540	70,638	—	70,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,444	614	111	1,950	14,121	△14,121	—
計	35,497	15,527	16,243	17,491	84,759	△14,121	70,638
セグメント利益	3,858	2,371	1,706	2,065	10,001	△507	9,494

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
切削工具	ねじ切り工具	23,967	23,346
	ミーリングカッター	12,441	13,426
	その他切削工具	19,465	20,431
	計	55,874	57,205
転造工具		5,135	5,300
測定工具		973	937
その他	機械	1,791	2,679
	その他	4,181	4,515
	計	5,973	7,194
合 計		67,956	70,638